

開業検討の方は、まず、お問い合わせください

松山市小児科新規開業促進補助金

松山市では、365日24時間の小児救急医療体制を堅持し、市民の安全・安心を確保するとともに、地域の子育て環境の向上を図るため、市内で小児科を標榜する診療所を新規に開業する場合に、費用の一部を補助します。

補助対象者

- ・ 55歳未満の医師
- ・ その他市長が特に必要と認める医師又は医療法人

補助要件

- ・ 診療所の新規開業後、10年以上診療を継続すること
- ・ 松山市急患医療センターの小児科に出務すること
- ・ 松山市が実施する健康診査に協力すること
- ・ 松山市医師会の会員として、松山市医師会休日診療所の診療などに協力すること
- ・ 上記のほか、松山市及び松山市医師会が実施する地域医療に関する事業に積極的に協力すること



対象経費

- ・ 土地の取得費
- ・ 建物の取得費、改修費、建設費
- ・ 医療機器等の備品の購入費

補助金額

対象経費に対して
1,000万円を上限に補助

※ 検討される場合は、お早めにお問い合わせください。

相談
お問い合わせ先

松山市保健所 医事薬事課 救急医療担当

☎ 089-911-1804



松山市の紹介

■街、海、山がコンパクトに集まる松山

松山市は、愛媛県のほぼ中央に位置し、市街地を中心に海と山に囲まれた人口約51万人の四国最大の都市です。市街地からは、車で約20分圏内に海、山といった自然あふれる場所のほか、駅、港、空港などの公共交通機関も点在していることから、他都市へのアクセスにも便利な都市です。市内中心部には松山城を囲むように路面電車が走り、バスと併せて市内中心部の交通の要となっています。また、松山城のふもとには広大な城山公園が整備されており、様々なイベントや、ウォーキング・ランニングコースとしても活用されるなど、市内中心部でありながら、自然にも触れられる市民の憩いの場になっています。



松山市への移住に関する
詳しい情報はこちらへ



<いい、暮らし。まつやま>

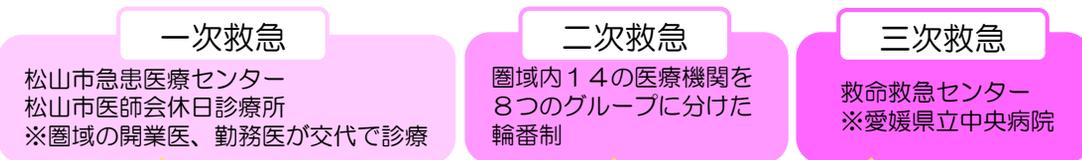


■気候

平均気温16.5度の温暖な瀬戸内海気候。年間日照時間は2,000時間を超え、全国平均を大きく上回ります。年間降水量は約1,300mmと、全国平均と比較しても少なく、積雪もごく少量です。また、台風の通過も太平洋側の高知県や徳島県に比べると少なく、穏やかで恵まれた気候条件です。

■救急医療体制

松山圏域（松山市、伊予市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町）の救急医療体制は、圏域の行政、郡市医師会、大学、医療機関などが一丸となって維持されています。



協力体制

- 圏域の行政：松山市、伊予市、東温市、久万高原町、松前町、砥部町、中予保健所
- 医師会：松山市医師会、伊予医師会、東温市医師会、上浮穴郡医師会
- 大学：愛媛大学医学部
- 医療機関：松山赤十字病院、愛媛県立中央病院など

現在の体制を維持し続けるには、小児科医が不足しています。ぜひ開業を御検討ください。松山圏域一丸となって全力で応援します！